

1. 石油情勢

(1) 原油価格等

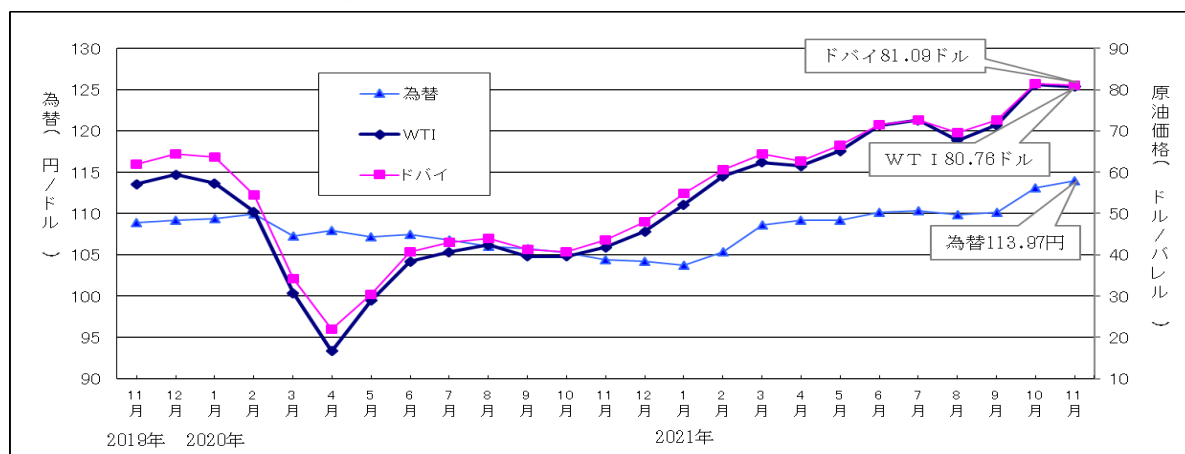
ア. 令和3年11月、石油輸出国機構（OPEC）にロシアなど非加盟産油国を加えた OPEC プラスが原油の追加増産を見送ったことで一時上昇しましたが、米国・日本・インド・中国・韓国などが戦略石油備蓄の放出を行うとの観測から需給緩和の期待が広がり、ドバイは 80 ドル/バレル前後で推移しました。

イ. 今後の原油価格の上昇・下落要因としては、①新型コロナウイルスの影響による需要増減、②OPEC 協調減産の実行動向等が考えられます。

(2) 国内情勢

ア. 店頭小売価格は原油価格の動向に合わせて変動しており、高止まりの状態推移しております。

イ. 政府はガソリンなどの小売価格が一定の水準を超えた場合に元売事業者へ価格抑制の原資を支給する時限措置を検討しております。



※ドバイ：UAEドバイ産原油のスポット取引価格。日本をはじめアジア向けの原油価格の指標となっている。
 ※WTI：米国産原油の先物取引価格。米国内向け取引であるが、取引量が大きいため世界の原油価格動向を左右する。
 ※バレル：原油や石油製品の国際的な計量単位。1バレルは約159リットル。

2. 家庭用灯油の配送予約を受付中！

JAのガソリンスタンド・燃料センターでは、家庭用（暖房用・給湯器用）灯油の配送予約を受付けしております。

ご希望どおりに配達ができるように、早期のご注文やホームタンクの点検等、お早目の準備をお願いします。

詳しくはお近くのJAのガソリンスタンドや燃料センターまでお問い合わせください。



(石油事業部)